

学力向上に向けた学校、家庭及び地域との連携推進方策

【 背景・現状 】

- ・令和3年度全国学力学習状況調査の児童生徒質問紙によると、「家で自分で計画を立てて勉強している」と回答した十勝管内の児童生徒は、小学校35%、中学校33%である。
- ・家庭での学習習慣の確立に向けた取組を進めるためには、家庭及び地域との連携を推進する必要がある。(令和2年度小中学校教育課程編成の手引き 道教委)

家庭での学習習慣の確立に向けた学校運営協議会の活用

P：計画①（学校）

- 学校運営協議会での熟議に向けた準備
 - ・児童生徒の家庭学習の状況を把握する（全国学力学習状況調査等の結果）
 - ・家庭学習の定義についての確認する（R2 教育課程編成の手引き）
 - ・学校における家庭での学習習慣の確立に向けた取組の検討する

P：計画②（学校運営協議会）

- 家庭での学習習慣の確立に向けた熟議
 - ・学校で検討した家庭での学習習慣の確立に向けた取組について提示する
 - ・学校で検討した取組について、家庭及び地域の意見を出してもらう
 - ・熟議テーマの例
 - ①学習習慣の手引きの活用方法
 - ②学習習慣の定着に向けて学校、家庭、地域でできること

P：計画③（学校）

- 学校における家庭での学習習慣の確立に向けた取組の決定
 - ・熟議で出された意見を実施する取組に反映させる

A：改善（学校運営協議会）

- 評価を参考に取組の改善に向けた熟議
 - ・次年度の取組に向けた意見を集める

C：評価（学校運営協議会）

- 家庭学習の実施状況の評価
 - ・学校評価を活用する

D：実行（学校・家庭・地域）

- 家庭での学習習慣の確立に向けた取組実施
 - ・取組内容について家庭、地域へ周知する

【参考資料】

- ・令和2年度小学校教育課程編成の手引 新学習指導要領の趣旨を踏まえた教育課程の編成・実施（北海道教育庁学校教育局義務教育課）
- ・令和2年度中学校教育課程編成の手引 新学習指導要領の趣旨を踏まえた教育課程の編成・実施（北海道教育庁学校教育局義務教育課）
- ・コミュニティ・スクールの作り方（令和2年10月 文部科学省総合教育政策局 地域学習推進課）